

KOBE YMCA NEWS

神戸青年

No.621

2013.3

March



発行所 日本YMCA同盟 東京都新宿区本塩町7
THE YMCA神戸版 発行人/水野 雄二 編集人/櫻井 英治
神戸YMCA 〒650-0001 神戸市中央区加納町2-7-15
TEL. 078-241-7201 FAX. 078-241-7479
URL <http://www.kobeymca.org> 印刷/わかばやし印刷

神戸YMCA
年間聖句

確かに未来はある。
あなたの希望が断たれることはない。
(箴言23章18節)

プログラム参加と会員登録について

これまで神戸YMCAのプログラムは会員を対象として募集実施してまいりました。(指定管理等で運営受託しているプログラムなど一部を除く。)

プログラム参加のために登録された会員であっても、神戸YMCAの会員は、災害復興支援や地域社会奉仕、地域が抱える諸課題に対する啓発活動などを会費によって支えることになります。更には、そうして会員となった方々の多くがプログラム参加をきっかけに、ボランティアとして奉仕活動に参加したり、セミナーやディスカッションに加わるなど、神戸YMCAの使命に基づく諸活動である「会員活動」への関わりを深め、活動の担い手となってくださっています。

一方で、政府が進める公益法人制度改革では、公益法人に対して活動参加の門戸を広く一般に開くことが求められました。神戸YMCAは2011年4月に公益財団法人として認定を受けるに当たり、諸活動参加について会員以外にも門戸を開きつつ会員制度と公益性について検討しながらこの2年を歩んでまいりました。その結果、会員活動とプログラム参加は表裏一体のものとして捉える方向性には変わりはありませんが、この度2013年4月より、全てのプログラム参加に会員登録を求めないことといたしました。これにより、プログラムのみご参加いただく場合、会費は徴収いたしません。但し管理の都合により「活動会員」としてご登録いただきます。(初度登録時のみ登録手数料、年度毎に傷害保険料が必要です。)

基本会員、維持会員、家族登録はこれまで通り継続いたします。

重ねてのお願いで恐縮ですが、神戸YMCAは会費と会員によるボランティア奉仕活動によって、災害復興支援、国際協力、地域貢献、子育て支援、指導者養成などの公益事業を行っています。今後とも会員としてお支えくださいますようお願い申し上げます。

(基本会員：5,000円、維持会員：10,000円以上、
家族登録費：4,000円、全て年度会費。
尚、維持会費は寄付控除の対象)

新春YYフォーラム

2013年1月12日(土)新春YYフォーラムが開催されました。ワイズメンズクラブ六甲部主催、神戸YMCAユース委員会企画で例年行われている今年のフォーラムは「個性の伝道師がやってくる」と題し、進められました。当日はメンバー、ワイズメンズクラブ、ユースリーダー、スタッフを含め100名近くの方が集い、おおいに賑わいました。



開会礼拝では、神戸聖愛教会の小栗献牧師にメッセージをいただきました。礼拝後は5つのテーマ(①遊び②仕事③国際④社会問題⑤教育)のグループごとに分かれ、ディスカッションが行われました。ディスカッションは和やかな雰囲気で行われ、リーダーたちは人生経験豊富なワイズメンの方々の話を真剣なまなざしで聞いていました、またリーダーたちも現在の自身の思いや考えを話していました。

閉会式では、東日本大震災復興支援チームリーダー会より今までの活動と今後の支援についての報告があり、地球市民フォトコンテストの表彰、各ワイズメンズクラブのご紹介、クラブ幹事会からの報告、最後はユースリーダーたちの主導で、キャンプソングをみんなで歌い幕を閉じました。

さまざまな世代・人生経験の方々との交流の機会となっただけでなく、YMCAでの人と人とのつながりを感じ、5年後、10年後の自分について真剣に考えるすばらしい機会でもありました。

最後にこのイベントの企画運営にあたり、ご支援いただきました多くの方々へ心より感謝申し上げます。



イースター=早天礼拝のご案内

日時：2013年3月31日(日)
午前7時～

場所：神戸東遊園地(神戸市役所南)
(雨天：神戸YMCAチャペル)

奨励：^{とこなみ たかし}床次 隆志 先生
(日本基督教団雲内教会牧師)

説教題：「夜が明ける」
マルコによる福音書16章1-8節



を介して、神戸YMCAの活動を紹介します。
金などの活動を継続したいと
支援、東日本大震災支援の募
イワキケンや国際協力の募
YMC Aの国際プログラムは神戸
との交わりを大切に、神戸
奉仕の精神を大切に、「愛と
案し、YMC Aの持つ「愛と
地域との共同プログラムを考
が出来る一度YMC Aの活動
に、もう一度YMC Aの活動
メンズクラブのメンバーと共
心に有る宝塚で、宝塚ワイズ
委員として、西宮と三田の中
現在、神戸YMCA東部地域
YMC Aと係わりが深く、神戸
クラブに転会した関係で神戸
ク、神戸YMCAが深く、神戸
した。今も神戸YMCAに行
くと、宝塚ワイズメンズ
として、宝塚ワイズメンズ
YMC Aと係わりが深く、神戸
現在、神戸YMCA東部地域
委員として、西宮と三田の中
心に有る宝塚で、宝塚ワイズ
メンズクラブのメンバーと共
に、もう一度YMC Aの活動
が出来る一度YMC Aの活動
地域との共同プログラムを考
案し、YMC Aの持つ「愛と
奉仕の精神を大切に、「愛と
との交わりを大切に、神戸
YMC Aの国際プログラムは神戸
イワキケンや国際協力の募
支援、東日本大震災支援の募
金などの活動を継続したいと
を介して、神戸YMCAの活動を



宝塚ワイズメンズクラブ会長
長尾 亘

YMC Aとの
関わりは、大阪
土佐堀ワイズメ
ンズクラブの入
会であり、ワイズメンズクラ
ブに入会する時にYMC Aの
会員になる条件があったから
です。そして、家庭でもパ
トナー(ひろみ)の父が広島
YMCAの当時理事長をして
いてドンドンYMCAに関わ
る様に成りました。

Ding Dong Ringers 活動報告

1月17日、私たちディンドンリンガーズは、兵庫県教職員組合が主催する、「阪神・淡路大震災 追悼の夕べ・コンサート」に、出演しました。この「追悼の夕べ」は、阪神・淡路大震災で亡くなられた児童・生徒たちや教職員、教育関係者のご冥福をお祈りするとともに、震災の教訓を学ぶ教育創造をめざす決意を示すための会です。

追悼コンサートは、黙祷のあと、神戸市立桂木小学校の合唱と、ハンドベルやマリンバの演奏がありました。

私たちは、4曲演奏しました。指揮の阿部 望先生がベルチェンジ(次の曲に備えて、ベルの並べ方をかえること)のときに、次のようなメッセージをお話くださいました。「『ホーリーシティ』は天国のイメージ。亡くなった方々の霊は天国で安らいでいらっしやるでしょう。『音楽が人々の心を結ぶ絆となったり、慰めになったりすると聞きます。『アリア』も、皆さんの心を癒してくださいませ。』演奏が進むにつれ、涙を流しながら聴き入ってくださった姿がたくさん見えました。私たちも心を込めて演奏した満足感と、改めて音楽が心を慰め、癒す力があることを実感しました。参列の方々から、「素晴らしい演奏でした。感動しました。」等、感想をいただき、大役がはたすことができ安堵しました。(小林紀子)



のびる幼稚園&仙台YMCA 雪遊びキャンプに参加して

1月29日～2泊3日、三菱商事YMCAフレンドシップ・キャンプ「のびる幼稚園&仙台YMCA雪遊びキャンプ」が、岩手県八幡平市安比高原にて実施されました。全国協力として、滋賀、神戸、広島各YMCAから6人のリーダーとスタッフが派遣されました。私は神戸YMCAから派遣されたリーダーとして参加しました。各地から集まったリーダーにとっては初めての安比高原でも、子どもたちの中には既に何度も訪れたことのある子もいて、初めて会った時、子どもたちからは緊張よりも興奮を強く感じたのを覚えています。それだけ、みんなこのキャンプを楽しみにしていました。前回来たリーダーのこともすっかり覚えていました。

キャンプの中で、1つだけ園児たちに伝えたいことがありました。「みんなのことを見守ってくれている人たちが、のびる幼稚園からはとっても遠いけど、滋賀にも神戸にも広島にも、他の場所にもたくさんいることを忘れないで」ということ。楽しい時間に、とっても難しい話になってしまい、子どもたちはキョトンとしていましたが、それでも、何かあったときに今まで出会ったリーダー、これから出会うリーダーや友だちのことを思い出せば、もしかかもしれないけれど、何かの私気になるのではないかと思いました。私自身そんな風に思えたことで助けられたこともあります。私と同じだとは思いません。複雑なこともたくさんあって、どうしていいかわからないことの方が絶対に多いはず。でも、かれらが何かにつづった時に、小さな力でも一緒にぶつかっていけるようにしたいんです。向こうで生活している子どもたちや家族の方たち一人ひとりには小さな力で、こっで何かしようとしている私たちリーダー一人ひとりもとても小さな力です。だから、年齢も住んでいる場所も所属団体も飛び越えて、誰かを支えるというよりは、これから先一緒に動いていきたいと願っています。(東日本大震災復興支援チームリーダー 宮原 明)



保育園



西宮つとがわYMCA保育園では、地域の子育て応援の一環として、園庭開放等を行っています。今回は、親子でコマの様々な魅力に触れていただくことと西宮市在住の独楽の伝道師：枇杷絃一朗先生ご夫妻をお招きして「独楽の会」を開催しました。先生のコレクション2500個余りの中から幾つかをお持ちいただき、直径30センチ程のものから1センチ程のものまで、また、雪の上でまわすものなど様々な大きさや形のコマ回しを披露してくださいました。奥様の桃太郎や一寸法師の昔話にあわせ、様々なコマが次から次へと登場すると、驚いたり笑ったりとあっという間に時間が過ぎてしまいました。



後半は、小さな子ども達でも簡単に回せるものも含め、お持ちいただいた沢山のコマを使って色々なコマ回しに挑戦しました。コマを回せるようになることから「自信」を、上手に回している年上の子どもへの憧れから「頑張り」を、年下の子どもに回し方を教えることで「おもしろい」を。コマ回しは単なる遊びにとどまらず、コマ回しが人を育てることをも大切にされている先生が「異年齢の集団の中での遊びが大切」と語られた言葉が印象的でした。

幼稚園



「自信」

「コマ回し」のコマに紐を巻くのは力加減が難しく、弱いと巻きつけた紐がすぐにほぐれますし、強く引きすぎても崩れてしまいます。そしてやっと紐が巻けても、それを地面と平行に向こうへ投げつつ、持っている紐を手前へ引くことで初めてコマは回ります。そのタイミングや角度や力加減は簡単には分かりません。こうかな? ああかな? と試行錯誤を繰り返し、何度も挑戦して自分なりの回し方を身体で覚えていきますが、そうやって自分の力でコマが回せた時!...その喜びはとてもの大きく、満足感でいっぱいになります。そして「出来た!」と思った時に、子どもは大きな「自信」を手に入れ、その喜びを周囲の人にも共感され認められて、その「自信」は揺るぎのないものとなります。その「自信」こそが、子どもの本物の生きる力になると私たちは信じています。子どもたちの「進級」「進学」への期待が膨らむ季節を迎えています。残りの時間を友だちと十分に過ごし、心ゆくまで遊び、一人ひとりがしっかりと「自信」を持ってこれからの道を歩めるよう見守りたいと思います。



～東日本大震災被災児童支援制度～

神戸YMCAでは東日本大震災発生後の2011年5月より被災児童支援制度を開始しています。皆様から神戸YMCAに寄せられた支援金も活用させていただきながら、神戸近郊に避難している子どもたちの心身の健康な成長を支援することを目的として、日常プログラムや季節プログラムへの参加費用を助成しています。

2011年度は59件(約250万円)、また、2012年度現在は45件(約180万円)の活用があります。週に1回の体操やアクアティック(水泳)プログラムなどに加え、季節のキャンプや講習会でも多くの子どもたちがYMCAで友だちやリーダーに出会っています。

デイキャンプに参加した幼児の保護者の方から次のような感想をいただいています。「本来なら宿泊キャンプに参加させたかったのですが、震災以降、夜泣きをするため、お友だちや本人への負担を考えてデイキャンプを選びました。初日は泣いて離れることが出来ずにいると、リーダーが声を上手にかけてくださり参加できました。お迎えの時の晴々した顔を見ることが出来、楽しかった様子を元気に伝えてくれました。おかげさまで毎日素晴らしい体験をすることができ、心から感謝申しあげます。」

子どもたちは震災の体験やその後の環境の変化のなかで、いろいろなことを考えて様々な不安やストレスを抱えています。小さなことかもしれませんが、今この瞬間に体験する一つのことやYMCAでの出会いが未来を生きる子どもたちの力になればと願います。

東日本大震災被災児童支援制度

神戸YMCAは、東日本大震災によって、被災した児童の心身の健康な成長を支援することを目的として、日常プログラムや季節プログラムへの参加費用を助成しています。ご希望される方は神戸YMCAのお近くのプランチへお尋ねください。

東日本大震災 被災地との絆をつなぐ

全国YMCA幼稚園 保育園 学童保育担当者会議

2月1日から2日にかけて、東日本大震災の被災地のひとつであり、宮城県仙台市の仙台YMCAで全国YMCA幼稚園、保育園、学童保育クラブの担当者会議が開催されました。神戸からは西宮つとがわYMCA保育園、西宮YMCA保育園、神戸YMCAちとせ幼稚園、YMCA保育園、西神戸YMCA保育園、太山寺児童館の職員が参加し、総勢76名が被災された保育現場の先生からの被災後の保育の危機管理や様子、そして石巻市、東松島市などで継続して支援活動を実施している被災地活動の見学学習にいきました。

私たちは、18年前に神戸で震災にあい、そして、全国、世界からの多くの「愛」をいただいて今を生きています。東日本大震災でも、たくさんの方のご支援をいただいて、生きる人々と、亡くなられた方々を覚え、そして何よりも、人が支えあい、助け合いながら生きることの価値を、全国の子どもたちや家族と覚えていこうと考え、「1・17」「3・11」を全国一斉の実施活動や各幼稚園や保育園でできる活動の協議が行われました。

「私たちができること」を考えていくこと、実施することで、被災地と私たちの心が繋がりが続けることを願います。

震災復興支援活動報告書ができました。

神戸YMCA震災支援



感謝・寄付

(順不同・敬称略)

〔寄付〕

神戸聖愛教会
宝塚ワイズメンズクラブ

国際協力募金に園児のみなさんと取り組んでくださっている保育園をご紹介します。
ご協力、感謝いたします。

- 社会福祉法人 イエス団 神視保育園
- 社会福祉法人 神戸婦人同協会 青谷愛児園
- 社会福祉法人 聖ミカエル保育園
- 社会福祉法人 あゆみ幼児園
- 社会福祉法人 頌栄会 頌栄保育園

おめでとうございます

神戸YMCA学院専門学校フィットネス&スポーツ学科2年生 井口夢有也さんが第32回「こうべユース賞」を受賞されました。

「こうべユース賞」(主催:神戸市青少年育成協議会・神戸市)は、青少年の文化・スポーツ及び社会活動の普及または進展に関し、特に業績顕著な者及び着実な努力が見られ、特に奨励に値する活動を行っているものに対する表彰です。

この賞の選考基準は、平成24年の1年間で、全国大会で優勝あるいは国際大会で第3位までの成績を取める者とありましたが、井口さんは、ブレイクダンスで全国大会ソロの部で第2位・チームの部では2年連続で優勝の成績を残し「こうべユース賞」では初めての「ブレイクダンス」での受賞となりました。

今年は学業専念のため、多くの大会に参加できず、全国大会にはこの大会にしか参加できていませんでしたが、卒業後は自分自身のレベルアップだけではなく、ブレイクダンスの指導者として努力していかれます。

※YMCAのユースバスケットボールクラス出身でリーダーとしてもご奉仕くださった道原紀晃さん(現在プロバスケットチームで活躍中)もこの賞を受賞されました。



ソナタ 奏鳴曲 No.55



総主事 水野雄二

「絶景、 険峰に在り」

ある方から、第68代内閣総理大臣であった大平正芳さん(1910~1980)が書かれた「絶景在険峰」の書を紹介していただきました。寡黙で「アー」とか「ウー」とか不明瞭な言葉が多かったとされる昭和の宰相の言葉に、心を打つものがありました。出典は不明ですが、真に絶景と呼べる景色は、険しく厳しい峰に立たなければ拝めない、ということでしょう。

敬意を込めて「大平さん」と呼びますが、学生時代にクリスチャンとなり、東京商科大学(現一橋大学)では学生YMCAにも関わっておられました。大蔵省官僚を経て、国会議員に。そして、「三角大福」の一人として派閥の領袖となり、外務大臣などを歴任の後、首相に。そして、1980年の衆参両院同時選挙の最中、心臓疾患のため急逝されました。

尖閣諸島問題以来、日本と中国との険悪な関係を考える時、大平さんが40年前に心を砕いた日中国交回復のことが思い出されます。大平さんはその時、外務大臣でした。台湾との国交問題や日中戦争時の賠償責任の課題。また、中国国民の対日感情の厳しさの中で、まさに剣が峰に立つ心境での訪中ではなかったでしょうか。台湾問題などを残しつつも、その後、日中交流は経済も文化も大いに進展しました。

おかげで、神戸YMCAの日本語学科にも多くの中国人の留学生が集い、学び、この春、各自の進路へと巣立っていきます。国家も、社会も、人生も、それぞれの「剣が峰」があって、苦しい思いをすることがあります。しかし、そこに立ってこそ初めて拝める「絶景」があると信じています。聖書の言葉に「狭い門から入りなさい。(中略)命に通じる門はなんと狭く、その道も細いことか。」という有名な箇所があります。大平さんの脳裏にも去来した言葉かも知れません。



Staff of the Year 2012

2012年度にひととき献身的な働きをした職員・講師として、下記4名の方々が選ばれ、さる1月4日の新年職員礼拝において武田理事長より表彰がありました。



杉野由美子さん(カレッジ)

カレッジの広報担当として、特にホームページやポスター、チラシなどの作成で専門能力を発揮され、大いに貢献されました。



高崎愛子さん(西神戸ランチ)

西神戸ランチ内の多岐に渡る事務的業務の中で、丁寧な心配りや対応でメンバー、保護者、講師の皆さんと接し、結果として退会者数が大きく減少しています。



横関 舞さん(ウエルネスセンター学園都市)

事務職の大幅な異動があった中で、業務の引継、指導がスムーズに行なわれました。また、新しい発想でメンバー募集に貢献され、ナイト会員、エコトレ会員、冬トレ会員などがスタートしました。



竹浪淳子さん(三宮ランチ)

幼少年アクアプログラムの中心として、ファミリーウエルネスの具現化に向けた取り組みをしてくださいました。この姿勢は秋の国際協力バザーでも発揮され、大きな成果を得ました。

と幸いです。神戸YMCAでは、ランゲージセンターでは、動セーターや他のセンタでも多くの海外からのゲストを迎えます。ゲストに出会えた時はぜひ楽しい交流を行っていただければ幸いです。



大阪タウントリップ 通天閣にて

特別にご協力いただいたのが、神戸YMCAのすぐ近くにある、学校法人神戸滋慶学園神戸製菓専門学校です。学校の実習室をお訪ねして、講師の先生から日本菓子「練り切り」の作り方を学びました。季節柄、桜の練り切りを作らせていただいたのですが、講師の先生や学校の学生の皆さんの指導が丁寧で、講師の先生や学校の体験だったのですが、参加者は満足で、初めに練り切りができたようです。体験後は、お菓子を持って帰る、抹茶とともに美味しく味わっていただきました。

参加者のアンケートから、日本語教授内容が実用的であること、日本語を指導する講師陣が熱心であること、そして、特別プログラムが多様であることなど、短期間で満足しながらも充実した10日間のプログラムを満足していただいていた様子が見られました。

ウエルネスセンター三宮 ☎078 (241) 7202
 YMCA ホームヘルパーの事務所 ☎078 (241) 7237
 ランゲージセンター ☎078 (241) 7204
 専門学校 ☎078 (241) 7203
 西宮YMCA ☎0798 (35) 5987
 三田YMCA ☎079 (559) 0075
 余島野活動センター ☎0879 (62) 2241
 国際・奉仕センター ☎078 (241) 7204
 ウエルネスセンター学園都市 ☎078 (793) 7401



Information

西神戸YMCA ☎078 (793) 7402
 西神戸YMCA ☎078 (993) 1560
 須磨YMCA ☎078 (734) 0183
 YMCA 保育園 ☎078 (794) 3901
 西宮YMCA 保育園 ☎0798 (35) 5992
 西神戸YMCA 保育園 ☎078 (792) 1011
 YMCA ちとせ幼稚園 ☎078 (732) 3542
 西神戸YMCA 幼稚園 ☎078 (997) 7705
 西宮つとがわYMCA 保育園 ☎0798 (26) 1016

卒業リーダー感謝

今年も学生時代の貴重な時間と力をささげ、YMCA活動の担い手になってくださったボランティアリーダーの皆さんが巣立っていきます。

リーダーのご奉仕に心から感謝すると共に、奉仕活動を通して彼らが得たものがこれからの糧になることを願っています。

以下は、この春に卒業するリーダーの皆さんです。(順不同)

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|-------------------|----------------------|---------------------|---------------------|-------------------|---------------------|---------------------|---------------------|-----------------|---------------------|----------------------|---------------------|--------------------|----------------------|-------------------|-------------------|---------------------|--------------------|---------------------|---------------------|----------------|-------------------------|---------------------|------------------|------------------|------------------|----------------|
| 上壁 鎌古 高田 玉都 中 鍋野 | 田村 尾閑 實田 摩田 我谷 野川 | 真有 晃千 有紗 祥絵 千麻 早宏 佳理 | 佳奈 晶子 里子 理明 名希 美那 恵 | 濱松 秋石 永五 松西 坂田 橋宮 後 | 崎友 山田 井嶋 井中 本野 後藤 | 淳志 由有 梨侑 由し 安靖 眞匡 僚 | 平珠 樹希 恵子 希り 紗果 美希 太 | 藏宮 荒甲 菅小 高藤 宮敷 山旭 伊 | 田原 木斐 澤松 井澤 □ 藤 | 孝明 子那 希咲 馬希 帆香 志子 り | 康 裕 彩瑞 美祐 祐名 明日 高三 ゆ | 井上 大加 叶川 佐祖 田谷 田豊 藤 | 上田 下藤 田南 藤根 中本 畑 村 | 美茅 由優 踊 裕 宗理 美知 はる さ | 和波 貴子 子舞 太和 沙子 夏か | 前御 山山 山阿 大勝 古杉 武谷 | 岸前 木下 田城 児西 山賀 本田 垣 | も依 麗聡 悠み 真郁 拓隼 匡 邦 | こ里 菜美 太み 司也 磨人 隆修 彦 | 堤林 村山 山吉 浅太 筧加 刈川 高 | 上條 本積 田田 藤谷 崎畑 | 健 元雄 顕太 康とも 侑茉 千な つつ 美由 | 太挑 規一 郎太 み里 莉絵 み穂 実 | 中野 橋東 樋藤 三宮 森山 米 | 妻村 本川 本野 浦崎 岡脇 田 | 里 絵 綾 宏 ひろ 麻 亜 陽 | 舞菜 海愛 香美 彩由 沙香 |
|------------------|-------------------|----------------------|---------------------|---------------------|-------------------|---------------------|---------------------|---------------------|-----------------|---------------------|----------------------|---------------------|--------------------|----------------------|-------------------|-------------------|---------------------|--------------------|---------------------|---------------------|----------------|-------------------------|---------------------|------------------|------------------|------------------|----------------|

Photo Topics



国際協力街頭募金活動
 12月9日、神戸YMCAの会員、ワイズメンズクラブ六甲部、ボランティアリーダー、スタッフなど33名の方々に参加いただき、街頭募金活動を行いました。



韓国・仁川YMCA来神
 12月19日、仁川YMCA李昌云会長とスタッフ2名が神戸YMCAを訪問してくださいました。



六甲山のキノコ展2013
 1月12日～14日までの3日間ユースプラザKOBE・EASTにて、県立御影高等学校環境科学部との共催で六甲山のキノコ展を開催しました。学生たちが再度公園周辺に生息するキノコを中心に5年間、研究を続けてきた成果を発表しました。



わいわいしましょう会
 1月20日、国際ボランティアリーダーと神戸YMCA学院専門学校日本語学科の学生との交流プログラム「わいわいしましょう会」が行われました。リーダー会の企画で、日本語学科の学生たちは、生田神社への初詣や書初めなど日本のお正月を体験しました。



模擬挙式&披露宴を行いました
 1月24日、昨年夏から準備を進めていた専門学校ホテル学科プライタルコース生による模擬挙式&披露宴を行いました。今回は、新郎・新婦役を、一般の方にお願ひし、貴重な本物の経験をする事ができました。



日本語弁論大会、審査員特別賞!
 1月25日(金)、東京の文化学園大学で第25回全国専門学校日本語学習外国人留学生日本語弁論大会が行われ、神戸YMCA日本語学科からの代表 曹哈嘩(そう かんよう)さんが、審査員特別賞に輝きました!



学校と家庭のよりよい関係づくりのために
 1月26日(土)に、大阪医科大学LDセンター、元神戸YMCAサポートプログラム主任講師の西岡有香先生をお迎えして、「学校と家庭のよりよい関係づくりのために」をテーマにした講演会を行い、学校で先生ができること、家庭で保護者が取り組まないといけないことなど具体的にお話をいただきました。



さんだワイズメンズクラブ20周年記念
 2月2日(土)六甲部さんだクラブの20周年記念事業としてのバレンタインコンサートを開催しました。360名収容のホールがほぼ満席となり、地域の方々に、人の優しさ、未来への希望を感じていただけた良きコンサートとなりました。

★★ 個人消息 ★★

【ご誕生】 おめでとうございます
 12/30 大田 靖之さん (三宮ランチ)
 三男 添介 (そうすけ) くん

【ご逝去】 慎んでお悔やみ申し上げます。
 12/31 田村 光さん (カレッジ) ご母堂様
 1/13 高崎 愛子さん (西神戸) ご祖父様

【ご結婚】 おめでとうございます
 11/11 喜多村 薫さん (西宮YMCA 保育園)
 深敷昌樹さんと
 1/19 前川真由美さん (YMCA 保育園 栄養士)
 住田優作さんと